予　算　要　求　資　料

令和８年度１２月補正予算　　支出科目 款：総務費　項：防災費　目：防災総務費

事 業 名 県外災害救助事業費（令和８年熊本地震）

（この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください）
危機管理部　防災課　管理調整係　電話番号：058-272-1111(内2835)
E-mail：c11115@pref.gifu.lg.jp

１ 事 業 費　補正要求額　　1,148 千円　（現計予算額：　　0 千円）

＜財源内訳＞

区　分	事業費	財源内訳							
		国　庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財　産 収　入	寄附金	その他	県　債	一　般 財　源
現　計 予算額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
補　正 要求額	1,148	0		0	0	0	0	0	1,148
決定額									

２ 要 求 内 容

（１）要求の趣旨（現状と課題）

・７月２８日に発生した令和８年熊本地震の被害に関しては、総務省が指定した対口支援団体として、宇城市へ継続的な支援を行った。
・そのため、派遣する職員の現地での活動資材や移動手段を確保する必要があった。

（２）事業内容

・期間　　８月２日～１１月４日
・派遣職員のレンタカーの借上げ料　２台分
・宿泊拠点と支援施設間の公用車、レンタカーの燃料代
・その他消耗品等

（３）県負担・補助率の考え方
・災害救助法に基づく求償により、支援団体へ要した経費を請求する予定

（４）類似事業の有無
・なし

３ 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
消耗品費	384	被災地支援者用消耗品
燃料費	209	派遣職員支援活動燃料代
使用料及び貸借料	555	派遣職員用レンタカー借上料
合計	1,148	

決定額の考え方

事　業　評　価　調　書（県単独補助金除く）

□　新 規 要 求 事 業
■　継 続 要 求 事 業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか
熊本地震の被災地を支援し、復旧・復興の後押しをする。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (R)	R4年度 実績	R5年度 目標	R6年度 目標	終期目標 (R)	達成率
①						
②						

○指標を設定することができない場合の理由
被災地支援を進めるための予算であり、指標の設定になじまない。

（これまでの取組内容と成果）

令和2年度	
令和3年度	指標① 目標：____ 実績：____ 達成率：____ %
令和4年度	指標① 目標：____ 実績：____ 達成率：____ %

２ 事業の評価と課題

（事業の評価）

・事業の必要性（社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断） ３：増加している ２：横ばい １：減少している ０：ほとんどない	
（評価）	
・事業の有効性（指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか） ３：期待以上の成果あり ２：期待どおりの成果あり １：期待どおりの成果が得られていない ０：ほとんど成果が得られていない	
（評価）	
・事業の効率性（事業の実施方法の効率化は図られているか） ２：上がっている １：横ばい ０：下がっている	
（評価）	

（今後の課題）

・事業が直面する課題や改善が必要な事項

（次年度の方向性）

・継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか

（他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果）

組み合わせ予定のイベント 又は事業名及び所管課	【○○課】
組み合わせて実施する理由 や期待する効果 など	